

# Port Intelで世界的な混乱を管理する

海上輸送が混乱する中、港湾は主要なボトルネックとなっています。しかし、港湾の混雑や滞留時間に関する定量的な情報がほとんどないため、荷主やLSPは自社のサプライチェーン運用にとってそれが何を意味するのかを理解できません。その結果、情報を考慮しないまま計画を立てたり、影響の緩和策が不十分になったり、エンドユーザーの不満が募ったりすることになります。

Port Intelはこうした問題を解決します。

## Port Intelが価値を向上させる仕組み

Port Intelは世界の港湾の混雑状況を監視、分析、比較することで混雑回避の機会を特定し、上流での計画決定の改善に必要な情報をサプライチェーンの専門家に一元的に提供します。

## 顧客にとってのメリット



- 使いやすいインターフェースによるコンテナレベルのデータ、またはアプリケーション・プログラミング・インターフェース (API) を使用したシステムへの接続による**情報へのアクセス**

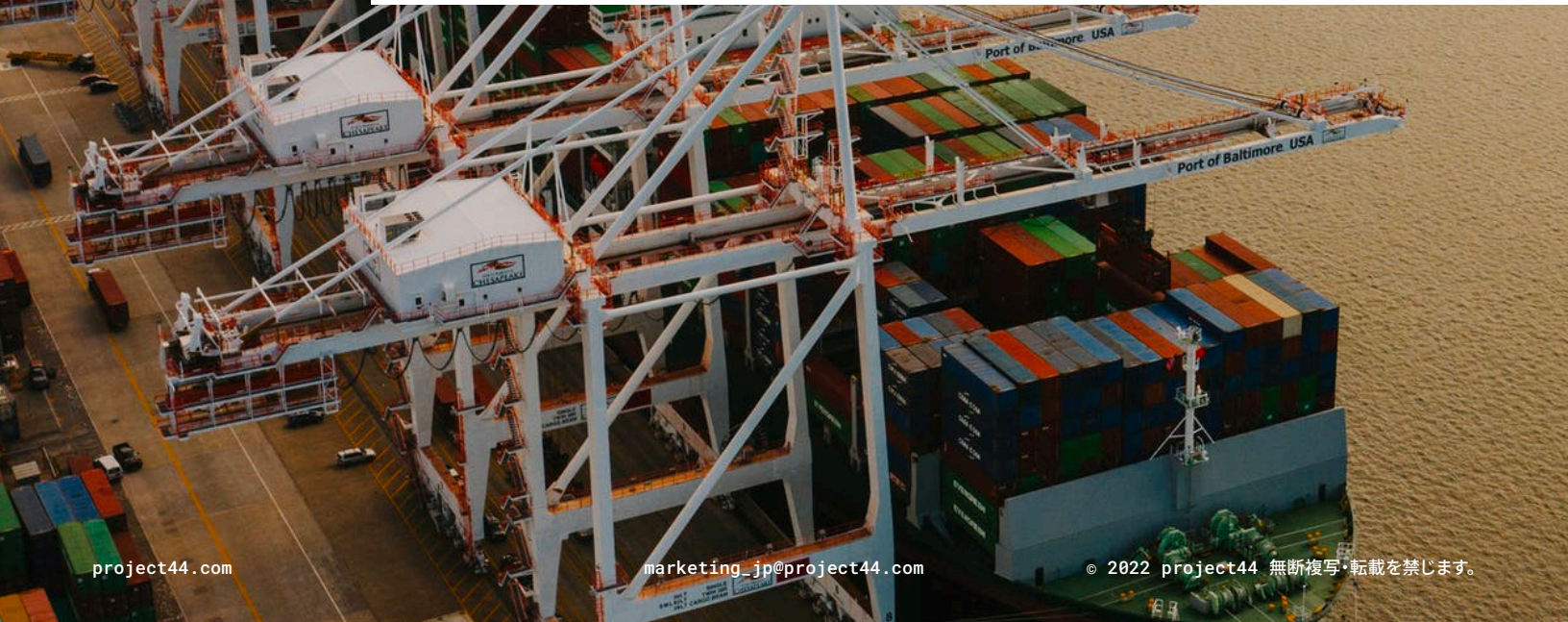


- project44が世界の海上貨物輸送の96%を追跡し、港湾の状況を完全に可視化することで、港湾と海上輸送路の情報を**包括的に把握**



- 港湾での遅延や海上の混乱を克服するために、サプライチェーン・チームがデータに基づく意思決定を自信を持って行うことができる**実用的な情報**

project44は、10年以上にわたってコンテナレベルのデータを日々追跡してきました。そのため、ビジネスクリティカルな意思決定に自信を持って臨める極めて信頼性の高いデータを提供できるのです。



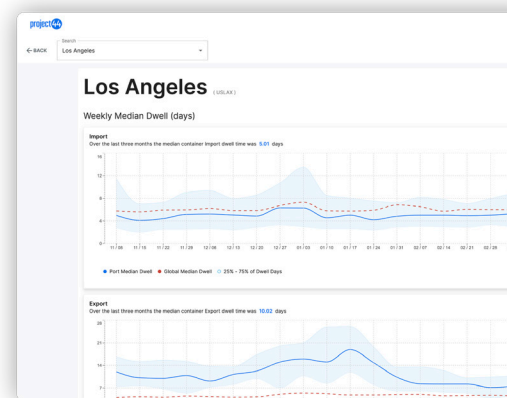
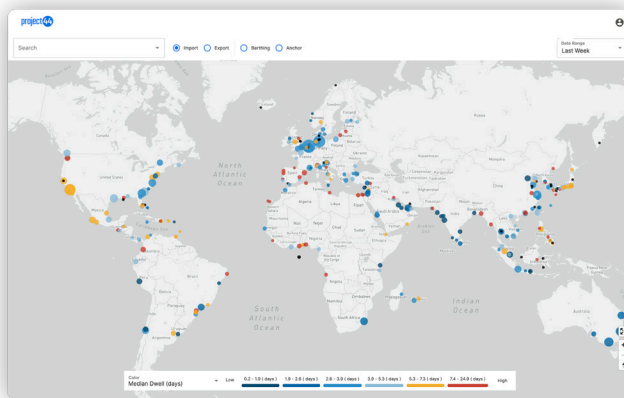
## Port Intelのメリット

project44のこのオファーにより、サプライチェーンの専門家は以下のことができるようになります。

- ✓ **下流への影響を定量化する**  
在庫や貨物の到着を予測する際に、港湾の混雑度を考慮し、織り込む
- ✓ **ステークホルダーとコミュニケーションをとる**  
顧客、サプライヤー、チームメンバー、その他のサプライチェーン・パートナーに遅延の原因を確実に伝える
- ✓ **代替経路を計画する**  
代替港を探索してコンテナのルートを変更し、混雑を回避する

## Port Intelの仕組み

Port Intelは顧客と同じように動きます。主にリアルタイム・バーチャル・インターフェースによりアクセスでき、インタラクティブなグローバルマップ・ビューから入手できる世界各地の港湾の詳細な情報はトレンドの分析や出荷の変動の評価に役立ちます。Port Intelはもっぱら生データを希望するお客様のために、輸送管理システム(TMS)やチームによるアクセスが可能な記録システムと統合できるAPIフィードを提供しています。Port Intelでは以下のメトリクスにアクセスできます。



### コンテナ輸入滞留時間

到着したコンテナが港湾に滞留する時間

### 船舶停泊滞留時間

船舶が港湾で停泊している時間

### 船舶係留滞留時間

船舶が係留されるまで港外で待機している時間

### コンテナ輸出滞留時間

発送されるコンテナが港湾に滞留する時間

### 船舶数

当該港湾への入港連絡があった船舶の総数

96%

の世界のコンテナ貨物がproject44によって追跡されています



project44は、荷主やサードパーティ・ロジスティクス企業のための、世界をリードする先進的な可視化プラットフォームです。project44は、主要な物流プロセスを接続・自動化・可視化して洞察力を高め、さらにその洞察を行動に移すまでの時間を短縮します。

お問い合わせ先:  
project44.com  
marketing\_jp@project44.com

© 2022 project44,  
無断複写・転載を禁じます。

ここに記載されている情報は、製品やサービスの販売や購入の勧誘を目的としたものではありません。そうした購入または販売は、利用条件の唯一かつ排他的な実施形態である最終契約の締結およびそれに関連する事実の表明および保証(ある場合)に基づいてのみ行われるものとします。